

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名 高齢者グループホーム からし種の家

作成日: 平成29年5月30日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10(6)	訪問時や担当者会議など普段から利用者や家族の要望や意見を聞き取っているが、さらに潜在的な意見や要望等を聴取しお互いの意志疎通を図る必要がある。	普段からの聞き取り内容や、潜在的な意見や要望を基に見直しや反省を行い意向に沿った支援を行う。	・アンケートや利用者満足度調査など意見を吸い上げる様々な方法について職員間で検討し方針や内容を決める。 ・意見や心配なことなど自由に記載できる内容とする。	3ヶ月
2	23(9)	入居時に聞き取った内容はきちんと記録されているが、入居後に把握した内容の記載が少ない。	入居後に把握した内容についても、きちんと記録していく仕組みづくりを行い、利用者の訴えに耳を傾け、思いを受け止める支援を行う。	・ご本の思いのある言葉や、行動を記載できる書式の作成。 ・ご本人のワード集を作る。	2ヶ月
3	34(12-2)	今までも応急措置の講習は必要に応じた場合に行われていたが、定期的な講習を行い適切なケアが行えるようにする必要がある。	応急措置の講習会を定期的に行う。	・講師に看護師や消防署など公共機関の講習会に参加し、応急手当の方法を身に着ける。	2ヶ月
4	35(13)	災害時の対応マニュアルに避難方法としてのマニュアルは記載されているが、具体的な連絡方法など「地震発生時の対応」について追加する必要がある。	火災時や地震時を含め緊急時のマニュアルを見直し、より具体的な内容で作成する。	・自治会、他施設のマニュアルなどを参考に職員間で話し合い作成する。 ・災害時対応マニュアルを職員が見やすい場所に設置していつでも確認できるようにし、災害に備える。	4ヶ月
5					ヶ月